

ショクカイは 経済産業省が認定する「DX 認定事業者」に選定されました



2023年7月1日、株式会社ショクカイは、経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づき、「DX 認定事業者」に認定されました。

「DX 認定制度」とは

DX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づく認定制度です。デジタル技術による社会変革を見据えて経営者に求められる対応をまとめた「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応して、「企業がデジタルによって自らのビジネスを変革する準備ができている状態（DX-Ready）」であることの審査が行われます。審査の結果、DX 推進の準備が整っていると認められる企業を国が認定します。

参考：[DX 認定制度 認定事業者の一覧 — DX 推進ポータル](#)

ショクカイのDXへの取り組み

新型コロナは企業活動に大きな影響を与え、コロナ禍でも企業活動を可能にする在宅勤務やリモート会議等のデジタル技術・サービスへの需要が高まり、本来ならば数年かかったかもしれない変化が一気に進みました。しかしながら当社が属する弁当給食業界ではまだデジタル・IT化が進んでおらず、当社もまたIT化の途上にあります。今後も加速度的に変化していくビジネス環境に対応して生き残っていくためには、会社全体を根幹から改革するコーポレートトランスフォーメーションが必要であると考え、2022年をDX元年と定めてDX戦略への取り組みを開始しました。

2022年はデータ分析の基盤を整え、基幹システムのクラウド移行を完了しました。2023年からは業務の効率化・自動化を進め、より価値のある商品・サービスの開発等へリソースをシフトさせていきます。データとデジタル技術を活用して、常に先を見据え、変化の兆しをつかんで期待を上回る価値を創り続ける企業へと変わっていきます。将来的にはお客様や取引先様、さまざまなビジネスパートナーの皆様を結びつけて新たな価値を生み出せる「価値創造企業」になり、経営理念である「従業員」「お客様」「仕入先様」「世の中」の四方すべての豊かさにご貢献できる企業を目指します。

参考：[ショクカイのDX戦略および具体的な取り組みについては、こちらからご覧いただけます](#)